

令和6年度 浅羽学園袋井市立浅羽北幼稚園グランドデザイン

【市の目指す子ども像】

「夢を抱き、たくましく
次の一步を踏み出す15歳」

園目標

瞳かがやく浅北っ子

【浅羽学園教育目標】

「こころざしをもち、
共によりよく生き抜くたくましい子」

重点目標 「安心して自己表現できる子」

- ・ 集団生活の中で互いの良さを認め合い、身近な環境に主体的に関わり自信をもって行動する子
- ・ 友達と関わる中で、考えたり、試したり、工夫するなどして自分なりの表現をしようとする子

目指す子ども像

3歳児：幼稚園に慣れ、安心して生活する。

4歳児：友達との関わりの中で、積極的に自分の思いを伝えようとする。

5歳児：友達と共通の目的をもって活動する中で、自分の力を発揮する。

健康

基本的な生活習慣の定着を図り、運動・遊び・生活を通して、生活に必要な習慣や態度を身に付けさせる。

人間関係

挨拶の習慣化、小集団（異年齢も含めた）での遊びや生活・行事等を通して、身近な人への信頼感や自立心を育み、人と関わる力を養う。

環境

園・近隣の自然に自ら関わり、発見を楽しんだり、考えたりして、遊びや生活に取り入れよとする思いや、数量・文字への関心を高める。

言葉

日常会話や読み聞かせ等により語彙を増やし、言葉で伝える力をつけるともに、人の話を聞く態度を養う。

表現

様々な美しさを感じ取る豊かな感性を育み、感じたことや考えたことを自分なりに表現して伝える力を養う。

- 基本的な生活リズムの習慣化
- 安全な生活の仕方の知識理解の定着
- 人権意識の向上と醸成

- 適時性を考えた複合・異年齢保育
- 他園児・児童生徒との交流
- 園外保育

- 園・自然環境を生かした教育
- 主体的に環境に関わり豊かな経験ができるような、意図的・計画的な環境構成

- 読み聞かせの充実
- 知識・理解や思考・判断につながる会話の工夫
- 相手の思いを尊重する会話や、話を聞く態度の育成

- 心が揺さぶられる遊びの創造
- 直接体験や感動体験の機会の設定
- 創作、表現活動の充実

● 自己有用感と規範意識を育む経験・体験・人間関係づくり（架け橋期のカリキュラム、ポジティブな行動支援）

浅羽学園一貫教育の推進（任せて認める） ⇔ 保護者・地域との連携強化

- 「魅力ある園づくり」の推進（安心・安全な園、子供の人権・人格や主体性を尊重した保育）
- 「架け橋期のカリキュラム」の実践・改善、交流活動の充実（2園・3園、幼小、幼中、職員）
- 園運営協議会、コミュニティセンター等、地域との連携（「浅羽学園の人づくり」の啓発・推進）